

(公 印 省 略)
兵 高 囲 第 8 号
令和4年 1 2月 2 3日

高等学校長 様
囲碁部顧問 様

兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門部長
海 保 雅 一
(灘高等学校長・兵庫県高校囲碁連盟会長)

令和4年度兵庫県高校囲碁冬季研修会への参加申し込みについて (依頼)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、兵庫県高等学校囲碁連盟に対しまして、格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

この度、別紙要項に掲載の通り、兵庫県高文連囲碁部門と共催にて、令和5年1月29日(日)に令和4年度兵庫県高校囲碁冬季研修会を開催します。

この研修会では、生徒の交流と技量の向上を図り囲碁の普及を目指します。

つきましては、本大会の趣旨をご理解の上、貴校におかれましても多数の生徒が参加されますようご配慮をお願いいたします。

別紙の要項、および大会の申込用紙は、<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/index.html>に近日中に掲載する予定ですので、ご参照ください。

《要項の抜粋》

日時 令和5年1月29日(日) 受付9:30～ 開会9:50 閉会16:30
会場 雲雀丘学園高等学校 食堂 宝塚市雲雀丘4丁目2-1
(阪急宝塚線雲雀丘花屋敷駅徒歩3分、JR川西池田駅徒歩12分)
内容 段級位認定戦(原則として1段級差1子のハンディ戦)
参加資格 兵庫県下の高校に在籍する高校生、および中学生
参加費 参加費は無料ですが、兵庫県高等学校囲碁連盟に加盟登録する必要があります。

さらに詳しくは、上記のURLをご参照ください。

申込先 雲雀丘学園高等学校 柘植陽一郎 電子メール [y-tuge\[アトマーク\]hibari.ed.jp](mailto:y-tuge@hibari.ed.jp)
(メールをお送りの際は、[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)

本件に関するお問い合わせ先
灘高等学校 内田 啓
(県高文連囲碁部門委員長・県高囲連理事長)
[uchida■g.nada.ac.jp](mailto:uchida@g.nada.ac.jp) (■はアトマーク)
TEL 078-411-7234 FAX 078-411-7244

令和4年度 兵庫県高校囲碁冬季研修会 要項

- 主催** 兵庫県高等学校囲碁連盟 兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門
- 日時** 令和5年1月29日(日)
受付9:30~9:50 開会9:50 閉会16:30予定
新型コロナウイルスの感染状況や、会場付近の警報発令などで、中止する場合があります。
- 会場** 雲雀丘学園高等学校 食堂
宝塚市雲雀丘4丁目2-1 TEL 072-759-1300
(阪急宝塚線雲雀丘花屋敷駅徒歩3分, JR川西池田駅徒歩12分)
- 内容** 段級位認定戦(原則として1段級差1子のハンディ戦)
18級以上の生徒(過去に19路盤で対局したことのある生徒)は、原則として19路盤で対局を行う。
持時間は35分、使い切った場合は1手10秒の秒読み。
(19級以下の生徒は、13路盤15分、使い切ると1手10秒の秒読み、9路盤は10分切れ負け)
- 参加資格** 兵庫県下の高校に在籍する高校生、および中学生
- 登録費と参加費** 参加費は無料ですが、兵庫県高等学校囲碁連盟に加盟登録する必要があります。
年間登録費は学校単位の登録となり、1校につき5,000円、または1人につき1,000円(小・中学生は500円。また、その年度の1月以降に新たに登録する場合に限り、高校生、小・中学生とも1人につき500円)で、一度登録すればその年度の3月まで有効です。年度の途中で新たに参加生徒が増える場合は、(学校単位で5,000円に達するまでは)その都度登録費をお支払いいただければ結構です。
- 申告段級** 各自の上達の状況を踏まえ、認定してほしい段級位を申告してください(別紙参照)。
全くはじめて囲碁の対局をする場合は、30級での申告となります。
- 段級位認定** 次のページの「大会規定」のとおり認定します。兵庫県高等学校囲碁連盟の認定状を授与します。
- 昼食** 生徒は昼食を持参して下さい。午後の開始時刻に遅れた場合は、原則として遅れた分を持時間から差し引きます。顧問の先生方には弁当を準備します。
- 申込方法** 所定の申込書(Excelワークシート、指定の様式(mousikomi2022_5)をご使用ください)に記入して、電子メールで送付して下さい。欄が不足する場合は行を挿入して下さい。なお、Excelが使えない場合は、テキストのみ(携帯メールのような、文章のみのメール)で参加者等の内容をお送りいただいても結構です。申込書は、<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/>からもダウンロードできます。
- 申込先** 雲雀丘学園高等学校 柘植陽一郎 電子メール y-tuge[アトマーク]hibari.ed.jp
(メールをお送りの際は、[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)
- 問合せ先** 灘高等学校内 兵庫県高等学校囲碁連盟事務局 担当者 内田 啓 FAX 078-411-7244
電子メール uchidahrs[アトマーク]biglobe.jp
(メールをお送りの際は、上記の[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)
- 申し込み期日** 名簿・名札・対局カードなどの準備のため、なるべく1月24日(火)までに申し込んで下さい。
- お願い** 研修会当日、翌年度の大会スケジュールを検討しますので、各校顧問の先生は、次年度の行事予定表があればお持ちください。

《感染防止について》

新型コロナウイルス感染防止のため、当日会場に入られる選手・引率の先生・関係者の方々は全員朝の段階での検温を行ったうえで、基本的にマスクを着用していただきます。なお 37.5℃以上の発熱のある方、連続的な咳の症状のある方は参加を見合わせていただきます。

会場では消毒および十分な換気を行います。選手には各対局の前後に、アルコール消毒液による手指消毒を行っていただきます。

大会規定

R3.5.16 一部修正

- ◎ その日ごとに、各自認定してほしい段級位を申告し、当日の4局の対局成績により段級位を認定します。従って、**過去に取得した段級位が下がることはありません!**
- ◎ ハンディは原則、一段級差につき1子で、互先（同段級の場合）以外ではコミはありません。

(1) 各自、**認定してほしい段級位（七段～30級）で申告**してください。つまり、既に5級を認定されている人は、4級またはそれ以上で申告することになります。

また、19路盤で囲碁を打てる人で、過去に19級以上の認定を受けたことのない人は、**無条件に19級**を認定します。過去の大会で19路盤で囲碁を打ったことのある人は、18級以上で申告して下さい。

なお、五段・六段・七段の申告には、原則として（過去の大会〔青少年大会を含む〕等で）少なくとも前段の認定を受けている必要があります（例：五段申請には、過去の四段の認定が必要）。四段までの申告には、そのような制限はありません。

また、申告の下限は30級（囲碁を始めたばかりの人でも、30級以上で申告）となります。

(注) 平成25年度より、段級位の基準が新しくなりました（他府県と同程度の基準としています）。

(2) **申告された段級位に基づき**、4局の対局を行い、その成績(注)により段級位を認定します。

級の認定 4勝0敗：申請級の2級上位 3勝1敗：申請級の1級上位 2勝2敗：申請級通り
1勝3敗以下：認定なし

初段～五段の認定 4勝0敗：申請級の一段上位 3勝1敗：申請級通り 2勝2敗以下：認定なし
(ただし、同段以上の者に1勝以上していることが条件)

六段で申告した場合：4勝0敗または3勝1敗で六段認定。

(ただし、上記と同様の条件あり。また、個人戦優勝者に限り、七段を認定する場合あり)

七段で申告した場合：4勝0敗の場合、または連続2回の大会でともに3勝1敗の場合のみ七段認定

(注) 代表決定戦などで、2つ以上上の段級位の選手に互先で負けた場合や、2つ以上下の段級位の選手に互先で勝った場合は、認定のうえでは0.5勝扱いとします（指導碁も原則として同様）。

ただし、組み合わせの都合上生じる不戦勝は、1勝として扱います。

ハンディー一覧 (兵庫県代表決定に関わる試合は、すべて互先)

◎ 19路盤・13路盤は、同段級差は「互先」(黒番コミ6目半出し)

1段級差は「定先」(下位の者が黒番、コミなし)

2段級差以上は1級(段)差1子。(9子が上限、コミなし)

(注) 9路盤は、同級は互先(黒番コミ6目半出し)、1級差・2級差は定先、3・4級差は2子、5・6級差は3子。但し、30級申告者はこの表を用いず、審判の判断により30級を認定)

(3) 原則として、**18級以上申告を「19路盤クラス」、19～24級申告を「13路盤クラス」、25～30級申告を「9路盤クラス」とし**、18級以上と19級以下の対戦は原則として行いません。

9路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ13路盤で、13路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ19路盤で打つことを目標にしてください。

なお13路盤クラス・9路盤クラスで、4局の対局が早く終わった人は、**新しい対局カード**を用いて、新しく認定された級位の一つ上の級位、または元の申請級位で、次の4局を対局することができます。その4局で上記の成績をおさめると、その基準により新たに認定されます(例：24級で申請した生徒が4連勝すると22級が認定され、さらに21級申請で4連勝すると、19級を認定されます)。